

第48回日本骨髄腫学会学術集会 スポンサーードセミナー3



日時

2023年5月27日(土) 10:25~11:15

会場

第1会場

(浜松町コンベンションホール & Hybrid スタジオ 5階 メインホール)

〒105-0013 東京都港区浜松町二丁目3番1号 日本生命浜松町クレアタワー 5階

※本セミナーは第48回日本骨髄腫学会学術集会の配信サイト上でもライブ配信をご視聴いただけます。
視聴にはあらかじめ参加登録が必要となります。
詳細は学術集会ホームページ(<https://www.jsm2023.org/>)をご確認ください。

多発性骨髄腫患者さんのWell-Beingについて

About the well-being of patients with multiple myeloma

座長

湘南鎌倉総合病院 血液内科 部長 玉井 洋太郎 先生

心臓関連副作用のリスク評価と早期発見・介入を 意識したカルフィルゾミブの使用経験

Experience with Safe Use of Carfilzomib through Risk Assessment, Early Detection, and Intervention of Cardiac-Related Adverse Events

演者

兵庫県立尼崎総合医療センター 血液内科 医長 木場 悠介 先生

カルフィルゾミブを上手に使いこなそう！ ～多発性骨髄腫患者のWell-Beingを求めて～

Making the best use of carfilzomib for the well-being of multiple myeloma patients.

演者

独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター 副院長 松本 守生 先生

共催：第48回日本骨髄腫学会学術集会／小野薬品工業株式会社